

令和 8 年度 年間授業計画 教科 外国語 科目 論理表現Ⅱ

教科: 外国語 科目: 論理表現Ⅱ 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 2 学年

使用教科書: 『APPLAUSE ENGLISH LOGIC AND EXPRESSIONⅡ』(開隆堂出版)

教科 外国語 の目標:

【知識及び技能】	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、英語で概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図を尊重し、これらを活用して適切に表現したり伝えたりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	英語の背景にある文化に対する理解を深め、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使ってコミュニケーションを図る態度を養う。

科目 論理表現Ⅱ の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
聞くこと、読むこと、話すこと(やり取り、発表)、書くことを通して、多くの支援を活用しながら、科学技術者の育成を目指して、目的や場面、状況などに応じて適切に英語を通してコミュニケーションできる技能を身につける。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、多くの支援を活用しながら、科学技術者に必要な英語力すなわち、英語で概要や要点や詳細をとらえ、話し手や書き手の意図を理解し、適切に表現したり伝えたりする力を養う。	多くの支援を活用して、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使って、科学技術者としてコミュニケーションを図る態度を育てる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
		聞	読	話 [や]	話 [発]	書						
単元 3 Lesson 3 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 【知識及び技能】 ・指導事項 助動詞の用法を理解している。 助動詞 【思考力、判断力、表現力】 ・教材 身の回りのさまざまなことについて、自分の経験や考えを聞き手にわかりやすく伝える。またe-mailの形式で自分の考えを表現することができる。 教科書、ワーク 【学びに向かう力、人間性等】 ・一人1台端末の活用(場面) 身の回りのさまざまなことについて、自分の経験や考えを聞き手に積極的に伝える。自分が予想する未来の社会について独自に考え発表することができる。 課題提出	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				6	
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】					
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	○	○	○	○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○		○
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)						【学びに向かう力、人間性等】				
単元 4 Lesson 4 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 【知識及び技能】 ・指導事項 完了形の表現の用法を理解している。 完了形 【思考力、判断力、表現力】 ・教材 スライドを使ってプレゼンテーションをする方法を理解し、事物の長所や短所などをまとめて聞き手にわかりやすく伝えている。また自分の意見を表現することができる。 教科書、ワーク 【学びに向かう力、人間性等】 ・一人1台端末の活用(場面) スライドを使ってプレゼンテーションをする方法を理解したうえで、自分が予想する未来の社会について独自に考え発表することができる。 課題提出	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				5	
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】					
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	○	○	○	○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○		○
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)						【学びに向かう力、人間性等】				
単元 5 Lesson 5 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 【知識及び技能】 ・指導事項 受動態の表現の用法を理解している。 受動態 【思考力、判断力、表現力】 ・教材 スライドを使ってプレゼンテーションをする方法を理解し、事物の長所や短所などをまとめて聞き手にわかりやすく伝えている。また自分の意見を表現することができる。 教科書、ワーク 【学びに向かう力、人間性等】 ・一人1台端末の活用(場面) スライドを使ってプレゼンテーションをする方法を理解したうえで、自分が予想する未来の社会について独自に考え発表することができる。 課題提出	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				5	
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】					
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	○	○	○	○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○		○
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)						【学びに向かう力、人間性等】				
単元 6 Lesson 6 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 【知識及び技能】 ・指導事項 比較の表現の用法を理解している。 比較 【思考力、判断力、表現力】 ・教材 報道番組で取り上げたいニュースについて、インターネット等で情報を集めながら、ニュース番組を作成し、的確に説明しようとしている。またe-mailの形式で自分の考えを表現することができる。 教科書、ワーク 【学びに向かう力、人間性等】 ・一人1台端末の活用(場面) 報道番組で取り上げたいニュースについて、インターネット等で情報を集めながら、ニュース番組を作成し、的確に説明しようとしている。協働活動に積極的に参加している。 課題提出	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				8	
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】					
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	○	○	○	○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○		○
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)						【学びに向かう力、人間性等】				
定期考査(第1学期中間考査)/返却と解説								○	○		2	

令和 8 年度 年間授業計画 教科 外国語 科目 論理表現Ⅱ

教科: 外国語 科目: 論理表現Ⅱ 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 2 学年

使用教科書: 『APPLAUSE ENGLISH LOGIC AND EXPRESSIONⅡ』(開隆堂出版)

教科 外国語 の目標:

【知識及び技能】	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、英語で概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図を尊重し、これらを活用して適切に表現したり伝えたりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	英語の背景にある文化に対する理解を深め、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使ってコミュニケーションを図る態度を養う。

科目 論理表現Ⅱ の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
聞くこと、読むこと、話すこと(やり取り、発表)、書くことを通して、多くの支援を活用しながら、科学技術者の育成を目指して、目的や場面、状況などに応じて適切に英語を通してコミュニケーションできる技能を身につける。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、多くの支援を活用しながら、科学技術者に必要な英語力すなわち、英語で概要や要点や詳細をとらえ、話し手や書き手の意図を理解し、適切に表現したり伝えたりする力を養う。	多くの支援を活用して、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使って、科学技術者としてコミュニケーションを図る態度を育てる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 [や]	話 [発]	書					
単元 7 Lesson 7 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 【知識及び技能】 ・指導事項 比較の用法を理解している。 比較 【思考力、判断力、表現力】 ・教材 報道番組で取り上げたいニュースについて、インターネット等で情報を集めながら、ニュース番組を作成し、的確に説明しようとしている。またe-mailの形式で自分の考えを表現することができる。 教科書、ワーク 【学びに向かう力、人間性等】 ・一人1台端末の活用(場面) 課題提出 課題(提出物)、取り組む姿勢	次 の 観 点 別 評 価 規 準 に 従 い 評 価 す る。 【知識及び技能】 文法基礎事項の理解 【思考力・判断力・表現力】 文法事項の活用 【学びに向かう力、人間性等】 課題(提出物)、取り組む姿勢	○	○	○	○	○	○	○	○	8	
単元 8 Lesson 8 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 【知識及び技能】 ・指導事項 動名詞の用法を理解している。 動名詞 【思考力、判断力、表現力】 ・教材 報道番組で取り上げたいニュースについて、インターネット等で情報を集めながら、ニュース番組を作成し、的確に説明しようとしている。またe-mailの形式で自分の考えを表現することができる。 教科書、ワーク 【学びに向かう力、人間性等】 ・一人1台端末の活用(場面) 課題提出 課題(提出物)、取り組む姿勢	次 の 観 点 別 評 価 規 準 に 従 い 評 価 す る。 【知識及び技能】 文法基礎事項の理解 【思考力・判断力・表現力】 文法事項の活用 【学びに向かう力、人間性等】 課題(提出物)、取り組む姿勢	○	○	○	○	○	○	○	○	5	
2 学 期 定期考査(第2学期中間考査)/返却と解説								○	○		2
単元 9 Lesson 9 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 【知識及び技能】 ・指導事項 to不定詞用法を理解している。 to不定詞 【思考力、判断力、表現力】 ・教材 報道番組で取り上げたいニュースについて、インターネット等で情報を集めながら、ニュース番組を作成し、的確に説明しようとしている。またe-mailの形式で自分の考えを表現することができる。 教科書、ワーク 【学びに向かう力、人間性等】 ・一人1台端末の活用(場面) 課題提出 課題(提出物)、取り組む姿勢	次 の 観 点 別 評 価 規 準 に 従 い 評 価 す る。 【知識及び技能】 文法基礎事項の理解 【思考力・判断力・表現力】 文法事項の活用 【学びに向かう力、人間性等】 課題(提出物)、取り組む姿勢	○	○	○	○	○	○	○	○	5	
単元 10 Lesson 10 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 【知識及び技能】 ・指導事項 分詞の用法を理解している。 分詞 【思考力、判断力、表現力】 ・教材 背景を含めたさまざまな国の食文化について、グループ活動をおしてポスターを作成し、自分たちの考え方を積極的に表現できる。また自分の意見を表現することができる。 教科書、ワーク 【学びに向かう力、人間性等】 ・一人1台端末の活用(場面) 課題提出 課題(提出物)、取り組む姿勢	次 の 観 点 別 評 価 規 準 に 従 い 評 価 す る。 【知識及び技能】 文法基礎事項の理解 【思考力・判断力・表現力】 文法事項の活用 【学びに向かう力、人間性等】 課題(提出物)、取り組む姿勢	○	○	○	○	○	○	○	○	6	
定期考査(第2学期期末考査)/返却と解説								○	○		2

令和 8 年度 年間授業計画 教科 外国語 科目 論理表現Ⅱ

教科: 外国語 科目: 論理表現Ⅱ 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 2 学年

使用教科書: 『APPLAUSE ENGLISH LOGIC AND EXPRESSIONⅡ』(開隆堂出版)

教科 外国語 の目標:

【知識及び技能】	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、英語で概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図を尊重し、これらを活用して適切に表現したり伝えたりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	英語の背景にある文化に対する理解を深め、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使ってコミュニケーションを図る態度を養う。

科目 論理表現Ⅱ の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
聞くこと、読むこと、話すこと(やり取り、発表)、書くことを通して、多くの支援を活用しながら、科学技術者の育成を目指して、目的や場面、状況などに応じて適切に英語を通してコミュニケーションできる技能を身につける。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、多くの支援を活用しながら、科学技術者に必要な英語力すなわち、英語で概要や要点や詳細をとらえ、話し手や書き手の意図を理解し、適切に表現したり伝えあったりする力を養う。	多くの支援を活用して、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使って、科学技術者としてコミュニケーションを図る態度を育てる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 〔 や 〕	話 〔 発 〕	書					
単元 11 Lesson 11 【知識及び技能】 関係代名詞の用法を理解している 【思考力、判断力、表現力】 背景を含めたさまざまな国の食文化について、グループ活動をおしてポスターを作成し、自分たちの考え方を積極的に表現できる。また自分の意見を表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 背景を含めたさまざまな国の食文化について、グループ活動をおしてポスターを作成し、自分たちの考え方を積極的に伝えることができる。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 関係代名詞						次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 文法基礎事項の理解				8
	・教材 教科書、ワーク	○	○	○	○	○	【思考力・判断力・表現力】 文法事項の活用	○	○	○	
	・一人1台端末の活用(場面) 課題提出						【学びに向かう力、人間性等】 課題(提出物)、取り組む姿勢				
単元 12 Lesson 12 【知識及び技能】 関係副詞の用法を理解している 【思考力、判断力、表現力】 背景を含めたさまざまな国の食文化について、グループ活動をおしてポスターを作成し、自分たちの考え方を積極的に表現できる。また自分の意見を表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 背景を含めたさまざまな国の食文化について、グループ活動をおしてポスターを作成し、自分たちの考え方を積極的に伝えることができる。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 関係副詞						次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 文法基礎事項の理解				6
	・教材 教科書、ワーク	○	○	○	○	○	【思考力・判断力・表現力】 文法事項の活用	○	○	○	
	・一人1台端末の活用(場面) 課題提出						【学びに向かう力、人間性等】 課題(提出物)、取り組む姿勢				
単元 【知識及び技能】 ・指導事項 【思考力、判断力、表現力】 ・教材 【学びに向かう力、人間性等】 ・一人1台端末の活用(場面)	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 ・教材						次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 【思考力・判断力・表現力】				
単元 【知識及び技能】 ・指導事項 【思考力、判断力、表現力】 ・教材 【学びに向かう力、人間性等】 ・一人1台端末の活用(場面)	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 ・教材						次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 【思考力・判断力・表現力】				
定期考査(学年末考査)/返却と解説								○	○		2